



# 真青の空

練馬区立

石神井西中学校 学校だより

令和8年4月13日(月)第1号

校長 小林 寿典

## ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 小林 寿典

入学式当日は、校庭の桜は緑の葉が出始めていました。葉桜の花言葉の一つに新たな出発を表す「精神の美」といった言葉があります。「精神の美」は、心の純粋さ、品格、自己規律の強さを表す言葉です。潔く散る桜の姿から、外見の華やかさだけでなく、内面の美しさや凛とした姿勢を称賛する意味が込められています。生徒の皆さんだけでなく、我々教職員も大切にしなければいけないことでもあります。

新入生のみなさんは、しばらくは緊張した表情をしながらも、希望に満ち、日々を過ごすことで、どんな満開の花にも負けないような成長の花を素敵に大きく咲かせてくれると思います。自分らしく、楽しく、充実した中学校生活を送ることを期待しています。今日の日も多くの仲間やご家族、地域の方々に支えられ、守られていることを実感するのではないのでしょうか。安心して挑戦し続ける3年間を過ごせるよう願っております。

新2年生・3年生の皆さんは、昨年度の一年間を振り返りながら、ひとりひとりが自分のペースで自分の成長物語の1ページ1ページを積み上げていくのではないのでしょうか。新入生は、先輩方の大きな背中をみて学校生活することで、石神井西中学校の伝統が受け継がれていくと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

### 令和8年度 入学式 式辞～抜粋～

「マインドセット」という言葉をご存じですか？これは、過去の経験・教育・先入観などから形成される、「考え方の癖」や「心の在り方」のことで、心地よく生活するためには、この「マインドセットを整える」ということがとても大切です、自分の考え方のクセに「気づく」ことから始まるそうです。

中学校生活では小学生の時よりも更に人それぞれ悩みが出てくるはずですが、そんな時に、一人で悩まず、家族や先生、仲間たちに相談することができるということがとても重要です。これができるようになると、あなたは素晴らしい仲間恵まれ、自立した行動が知らないうちにできるようになるでしょう。何もしなかったら、何も生まれず成長もできません。自分のことばかりでなく、時・場所・立場を考えて、仲間の気持ちを思い、行動することが中学生としてとても大切なことです。

石神井西中学校は「生徒が主体的に活動する」ということをとても大切にしています。石神井西中学校での主体的というのは、自分の意志や判断に基づいて行動することだけではなく、仲間と一緒に仲間のためにお互いを高めあっていくことを指しています。積極的な人だけでなく、なかなか一歩踏み出せない人たちのことも考え、仲間と共に成長していくことを指します。今日という出会いを大切に、人と人の触れ合いの中でぜひ中学校生活を充実したものにして欲しいと心から願っています。

令和8年4月8日 練馬区立石神井西中学校長 小林 寿典

石神井西中学校のために、ご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

新しく石神井西中学校にお越しくくださった皆様、よろしく願いいたします。

異動に関しては、掲載を差し控えさせていただきます。

#### 副校長先生からの挨拶

皆様こんにちは。副校長の 大沼 俊太郎 と申します。本校 2 年目になります。

本校は「自由と自治」という素晴らしい校訓を掲げる学校です。その校訓には地域の皆様、保護者の皆様、そして本校卒業生の温かい気持ちがつまっています。新入生の皆さんには自由と自治をかみしめ、本校の伝統を2・3年生から受け継ぎながら学校生活を送ることができるよう願っています。

これまでの石神井西中学校の流れを大切にしながら、より良い学校になるよう皆様と一緒に力を合わせて最善を尽くして参ります。